

フロントグリル取付要領書

JAOS FRONT GRILLE Installation Instructions

Vehicle Application
SUZUKI JIMNY 18.07 - (JB64/74)

このたびは JAOS フロントグリルをお買い上げいただきありがとうございます。
本書はフロントグリルを取り付ける場合の要領と取り扱いについて記載しています。

取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。

< 作業後は本書を製品の使用者様にお渡ししていただき、使用者様は本書を大切に保管してください。 >

取付参考時間
INSTALLATION TIME



約 1.0 時間
1.0-hours

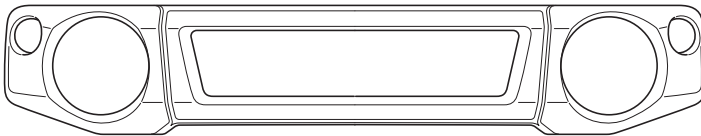
必要工具
TOOL
プラスドライバー
クリップクランプツール
マスキングテープ、養生テープ

作業難度
SKILL LEVEL

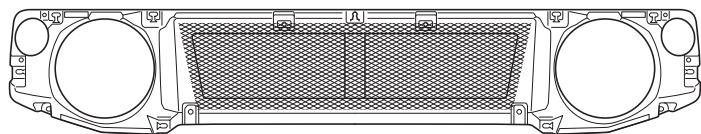
- | | |
|--------------|----------------------|
| ① パーツ交換 / 取付 | Easy |
| ② 車体加工あり | Moderately Easy |
| ③ 専門知識が必要 | Moderately Difficult |
| ④ 分解整備 | Difficult |

部品構成

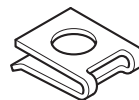
①



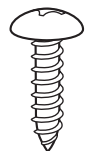
②



③



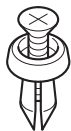
④



⑤



⑥



⑦



⑧



構成部品名称 DESCRIPTION	数量 Q'TY	構成部品名称 DESCRIPTION	数量 Q'TY
① フロントグリルアウター FRONT GRILLE OUTER	1	⑤ スパースー SPACER	4
② フロントグリルインナー FRONT GRILLE INNER	1	⑥ プッシュリベット PUSH RIVET	2
③ スピードナット SPEED NUT	6	⑦ ゴムワッシャー RUBBER WASHER	2
④ タッピングスクリュー TAPPING SCREW	4	⑧ PAC プライマー PAC PRIMER	1

※カーボン調 (AES製) は本体を塗装せずそのままご使用ください。

塗装について

! 注意 塗装前には必ず取付確認を行ってください。
塗装後の製品交換は、お受けしかねますのでご了承ください。

1. 塗装面の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで取り除き、必ず脱脂を行う。
2. サンドイニング処理・プライマー塗装を行う。
3. 上塗り塗装を行う。
4. 乾燥させる。

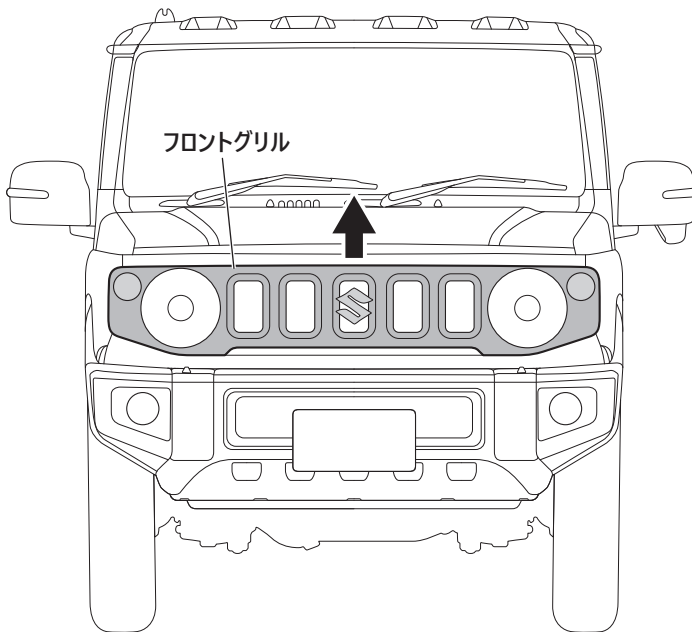
! 注意 本製品を塗装する際は材質の特性上、高温焼付け塗装は行わないでください。
常温または製品表面温度が 30 ~ 40°C 程度の低温焼付けを行ってください。

フロントグリルアウター①を塗装してください。※カーボン調（AES製）は塗装不要

取付要領

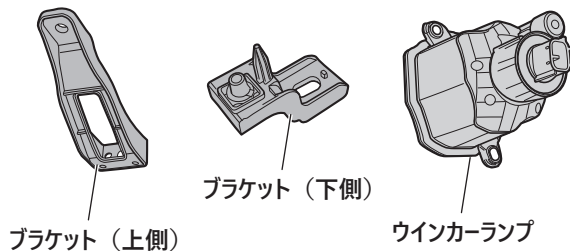
※図中や文中の○数字は構成部品のナンバー、●数字は作業の順番を示しています。

1. 純正部品の取り外し

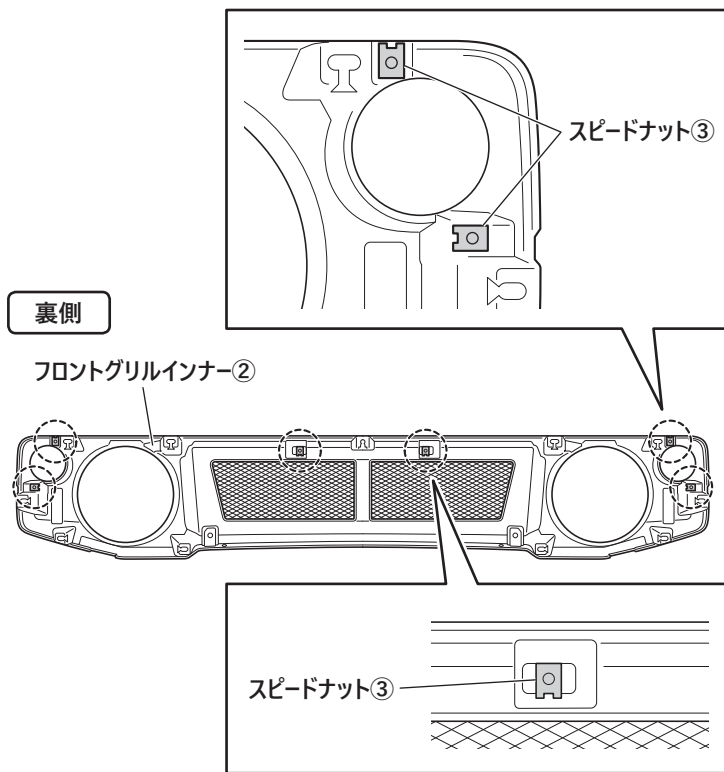


- バッテリーのマイナス端子を外します。
- 車両の修理書を参照し、純正フロントグリルを取り外します。
- 純正フロントグリルからブラケット（上側）2 個、ブラケット（下側）2 個、ウインカーランプ左右各 1 個を取り外します。

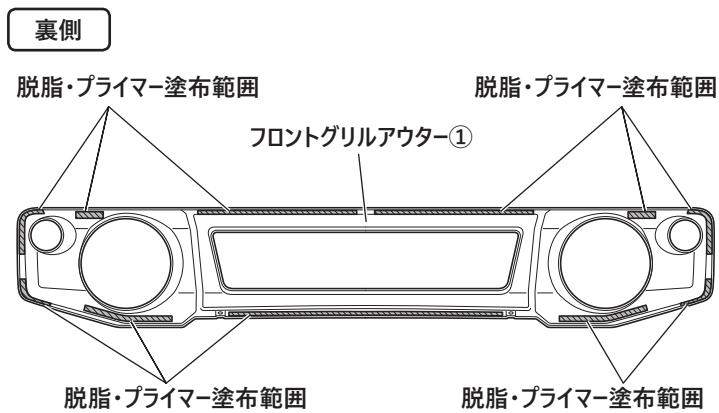
! アドバイス 取り外したネジ、クリップ類は紛失しないように保管してください。




2. フロントグリルの取り付け準備



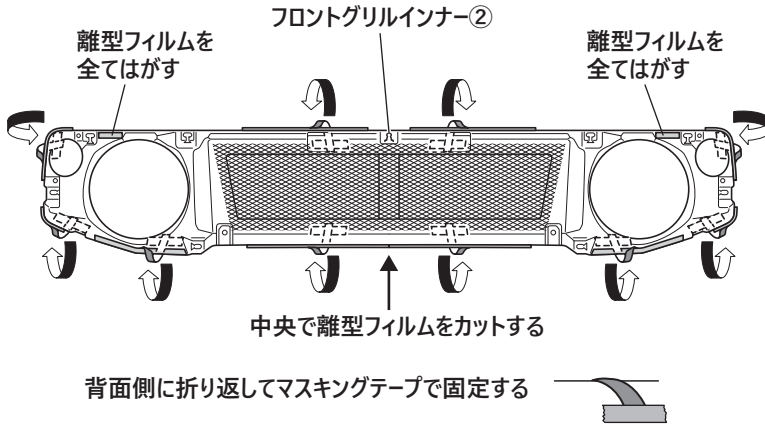
- フロントグリルインナー②の図の部分にスピードナット③を取り付けます。



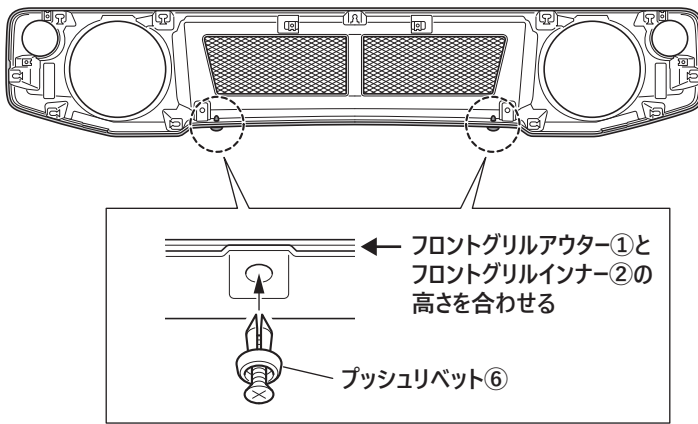
- フロントグリルアウター①の両面テープ貼り付け部（左図斜線部：フロントグリルインナー②の両面テープが当たる部分）に PAC プライマー⑨を塗布します。
※ PAC プライマー使用上の注意については、下記をご覧ください。

	<p>両面テープ接着力促進剤使用時の注意 (3M/PAC プライマー N200)</p> <ul style="list-style-type: none">□ 袋から不織布を取り出して、取り付け面へ均一に塗布してください。□ 不織布が乾くまでに作業を行ってください。（揮発性が高いので、使用しない場合は速やかに袋に戻して、揮発するのを抑えてください）□ プライマーの効力を発揮させるため、塗布後は常温で 10 分間程度乾燥させてください。□ プライマーは塗装面を黄変させるので必ず塗装面をマスキングして、はみ出したプライマーは早めにアルコールなどで完全に拭き取ってください。
--	--

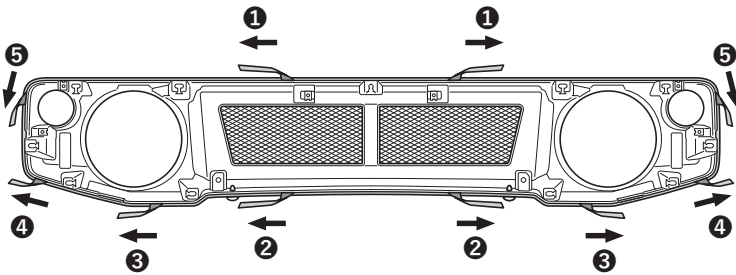
前面側



- 両面テープの離型フィルムを一部はがし、背面側に折り返してマスキングテープなどで貼り付けます。



- フロントグリルアウター①とフロントグリルインナー②を重ね合わせ、プッシュリベット⑥で固定します。

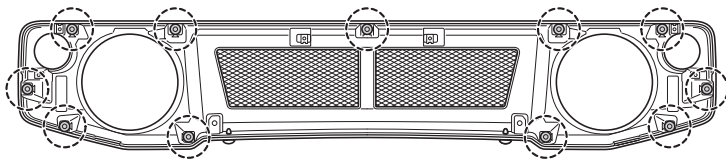


- 上下左右のバランス、隙、穴位置などのズレがないことを確認し、折り返した両面テープの離型フィルムを図の順に引抜きながら圧着します。

アドバイス 両面テープは気温が 15°C 以下になると接着力が低下します。気温が低い場合は、作業前に両面テープ及び被接触面をドライヤー等であたためてから作業を行ってください。

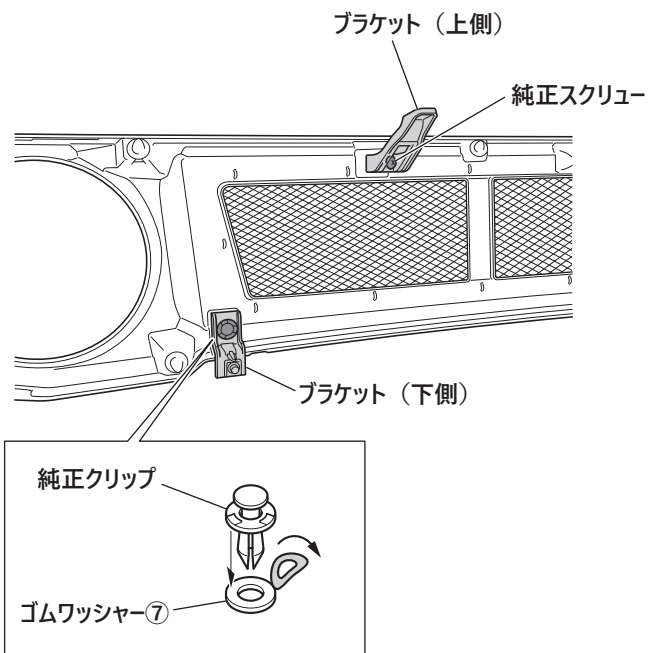
アドバイス 両面テープの圧着は 49N・m (5kgf/cm²) 以上で行ってください。

アドバイス 取り付け完了後、3 時間程度は強い力をかけたり水に濡れない様に注意してください。両面テープのはがれや取付部分に隙間が発生する可能性があります。



- 純正フロントグリルからクリップを移設します。(11箇所)

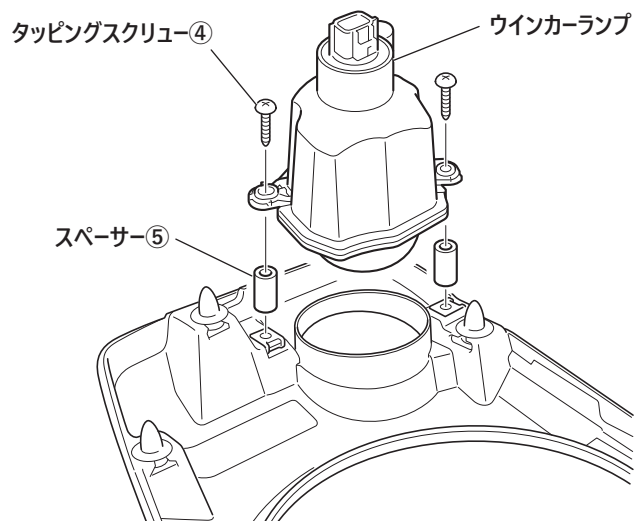
LH図示 ※RHも同様



- 純正フロントグリルから取り外したブラケット (上側) をフロントグリルインナー②に純正スクリューで取り付けます。
- 純正クリップにゴムワッシャー⑦を貼り付けます。
- 純正フロントグリルから取り外したブラケット (下側) をフロントグリルインナー②に純正クリップで取り付けます。

アドバイス ブラケットの取り付ける向きに注意してください。

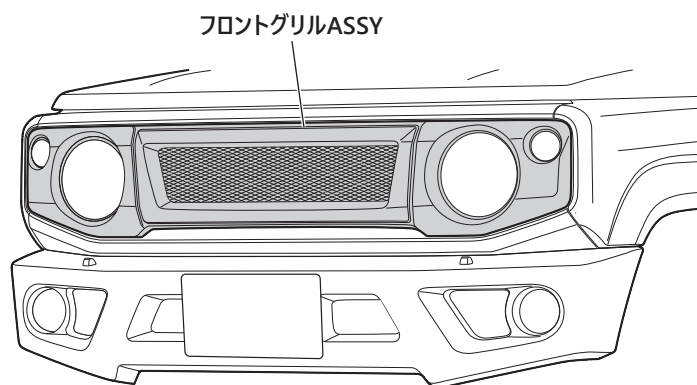
LH図示 ※RHも同様



- 純正フロントグリルから取り外したウインカーランプをフロントグリルインナー②にタッピングスクリュー④とスペーサー⑤を使用して取り付けます。

アドバイス ウインカーランプの取り付ける向きに注意してください。

3. フロントグリルの取り付け



- 車両の修理書を参照し、純正フロントグリルを車両に復元する要領で、フロントグリル ASSY を車両に取り付けます。
- バッテリーのマイナス端子を接続します。
- イグニッションを ON にしてウインカーランプが点灯することを確認してください。

装着状態の確認

! **注意** 装着後には必ず取付確認を行ってください。
ボルト類の締め付け忘れなどにより本体が脱落する恐れがあり大変危険です。